

2026

～縄文から宇宙まで～

1 創造館だより

monthly
report vol.175

●令和8年 伊那市創造館事業予定 ※すべて予定です。日程や内容を変更する場合があります。

●3月半ば～5月(仮) 特別展「創造館新収蔵品／伊澤修二関係資料公開(仮)」

東京藝術大学連携40年を記念して、2022年に発見され創造館の新収蔵品となった伊澤修二関係の写真を初公開します。また小学唱歌集や東京音楽学校における教育など、伊澤修二の音楽教育について、あらためて紹介します。



●3月後半～9月(仮) 第36回企画展「伊那谷フィルムコミッションのしごと(仮)」

伊那谷フィルムコミッションは、映画・ドラマ・CMなどの映像作品のロケ撮影を誘致・支援する活動を行っています。発足以来、伊那谷の魅力を活用してさまざまな作品作りに協力してきました。今回の企画展では、今まで伊那谷フィルムコミッションが携わってきたさまざまな映像作品を紹介し、自然や歴史的背景などの地域の魅力を再発見します。



○5月～6月 「宇宙の学校」「地球の学校」参加者募集 (市報INA・創造館だよりで参加者を募集します。)

●6月～10月 「地球の学校」開催 (全5回 小学4～6年生の児童が対象・20人ほど)

例年大人気の「地球の学校」。伊那谷・南アルプスの地形地質の不思議を、5回にわたってフィールドワークします。化石見学や鍾乳洞探検、カヌーに乗っての露頭見学、南アルプス北沢峠～仙水峠への本格登山も人気です!



●6月～令和9年2月 「宇宙の学校」開催 (全5回 小学1～4年生の児童と保護者が対象・30組ほど)

子どもとその保護者が一緒になって、楽しみながら宇宙や科学を学ぶ「宇宙の学校」。相模原JAXA施設内にある宇宙教育組織 KU-MA(子ども・宇宙・未来の会)と、伊那市創造館の共催事業です。

熱気球やロケットを飛ばしたり、望遠鏡を作ったり、夜空を観察したり。創造館から宇宙の謎を探りに行きましょう!



●7月 「蜂追い体験会」／12月 「ざざ虫漁見学会」

伊那市創造館は文化庁が認定する「食のミュージアム・食の体験・情報発信施設」です。伊那谷は「昆虫食の聖地」として、世界中から注目されています。夏の「蜂追い体験」、冬の「ざざ虫漁見学」、伝統食としての昆虫食の世界に触れてみませんか。



●9月～10月頃 ねんど岡田ひとみさんの「ねんどでミニチュアクッキング」

(3歳以上の子どもと保護者が対象)

子どもたちに大人気の、ねんど岡田ひとみさんによる「ねんどでミニチュアクッキング」教室。8月～9月あたりの「市報INA・創造館だより」で、参加者募集を開始します。ご注目を!



●8月～9月 特別展「平和を考える資料展」

創造館夏の特別展として、伊那市の歴史研究者らでつくる「非核平和都市宣言をさらにすすめる伊那市民の会」の協力のもと、戦争関連の史料やパネルを展示する「平和を考える資料展」を開催します。令和6年、7年に創造館で開催した陸軍伊那飛行場の展示と合わせて、伊那谷に残る戦争資料を保存・活用する場とします。



●10月24日(土)「伊那市創造館自主制作映画祭2026 激突☆映像リニアBルート the 12th!」

○4月1日(水) 作品エントリー開始

秋の人気企画、創造館自主制作映画祭。12回目の開催です。今年も全国の自主制作映画作家たちが、伊那をテーマにした作品を続々企画中です。ここ数年、伊那谷の若い映像作家さんたちの参加も増えてきました。どうぞお楽しみに。



■電車利用……JR飯田線伊那市駅より徒歩4分

■バス利用……伊那バスターミナルより徒歩3分

■自動車利用……中央道伊那インターより15分

……中央道小黒川スマートインターより10分

※お車で越しの方へ

いなっせ駐車場など、市営駐車場をご利用の上、駐車券を創造館1階事務室までお持ちください。無料化いたします。

※ホームページは…

「伊那市公式」を検索 → www.inacity.jp

→ 伊那市の博物館・美術館・図書館 → 伊那市創造館

Jan. 2026